

## 安全データシート

## SAFETY DATA SHEET

SDS ID 番号 : 000010

Never-Seez White Food Grade with PTFE

Bostik Inc. (製造者)

製造者全面改訂 2000 年 03 月 21 日

製造者部分改訂 2025 年 5 月 28 日

輸入者部分改訂 2026 年 2 月 24 日

安全データシート(SDS)は、当該品の製造元である米国 Bostik 社製作 SDS(英文)を弊社にて翻訳したものである。Bostik 社 SDS は米国および欧州の SDS 作成指針に基づいて作成されている。〈 〉部分は本邦に於ける最新 SDS 作成指針 (JISZ 7253) 及び GHS 指針に基づき弊社が必要と判断し追加記載したものである。

## SECTION 1 - 製品 及び 会社情報

製品名 : Never-Seez White Food Grade with PTFE  
(ネバーシーズ PTFE ホワイト食品グレード)

化学族 : 焼付き防止・潤滑剤

当該 SDS 対象商品 : NSWT-14

製造会社 : Bostik Inc. 米国 マサチューセッツ州

輸入者 : 極東貿易株式会社 東京都千代田区大手町 2-2-1 新大手町ビル 7 階  
Tel 080-5896-5702

## SECTION 2 - 危険有害性の要約

外観 : 固体

物理的状态 : 固体

臭い : 情報なし

## 2.1. 物質または混合物の分類

OSHA 29 CFR 1910.1200 に基づく危険物質または混合物ではありません。他に分類されない危険物 (HNOC) 該当なし

## 2.2. ラベル要素

危険有害性情報

OSHA 29 CFR 1910.1200 に基づく危険物質または混合物ではありません。

GHS ラベル要素絵表示又はシンボル 該当しない  
注意喚語 該当しない

## 2.3. その他の情報

情報なし。

## SECTION 3 - 組成、成分情報 &lt;対象成分 及び 被爆限界情報&gt;

&lt;単一製品・混合物の区分&gt; : 混合物

&lt;化学名又は一般名&gt; : 鉱油等の混和物、焼付き防止・潤滑剤

| 成分名  | CAS 番号    | 重量%* |
|------|-----------|------|
| 酸化亜鉛 | 1314-13-2 | 3<7  |

正確な配合割合（濃度）は企業秘密として公表されていない

<危険有害成分>

PRTR 法：該当しない

労働安全衛生法; 酸化亜鉛

毒物劇物取締法：対象はなし

## SECTION 4 - 応急処置

### 4.1. 応急処置の説明

吸入した場合：新鮮な空気のある場所へ移動してください。症状が続く場合は、医師に連絡してください。

眼に入った場合：まぶたの裏側も含めて、多量の水で十分に洗い流してください。コンタクトレンズを装着していて、容易に外せる場合は外してください。洗い流し続けてください。眼の刺激が続く場合は、医師の診察を受けてください。

皮膚に付着した場合：石鹸と水で皮膚を洗ってください。皮膚刺激またはアレルギー反応が現れた場合は、医師の診察を受けてください。

飲み込んだ場合：口をすすいでください。無理に吐かせないでください。症状が続く場合は、医師に連絡してください。

### 4.2. 最も重要な症状および影響（急性および遅発性）

症状：情報なし

暴露の影響：情報なし

### 4.3. 必要な緊急の医療処置および特別な治療の指示

医師への注意：症状に応じて治療してください。

## SECTION 5 - 火災時の処置

### 5.1. 消火剤

適切な消火剤：粉末消火剤、二酸化炭素、水噴霧、または通常の泡消火剤。現場の状況および周囲の環境に適した消火手段を使用する。

大規模火災：注意：消火活動において水噴霧の使用は効果的でない可能性がある。

不適切な消火剤：高圧水流で漏洩物を散布しない。

### 5.2. 物質または混合物に起因する特別な危険性

化学物質に起因する特別な危険性：情報なし。

危険な燃焼生成物：酸化亜鉛。

爆発データ

機械的衝撃に対する感受性：なし。

静電気放電に対する感受性：なし。

### 5.3. 消火をする方へのアドバイス

特別な保護具および消火をする方のための注意事項

あらゆる火災の場合と同様に、自給式呼吸器（MSHA/NIOSH 承認または同等のもの）および完全な保護具を着用してください。

## SECTION 6 - 漏出時の措置

### 6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

人体に対する注意事項：必要に応じて個人用保護具を使用してください。リスクなく実施できる場合は、漏洩を止めてください。

十分な換気を確保してください。取り扱った後は、十分に手を洗ってください。

#### 6.2. 環境に対する注意事項

環境に対する注意事項：水路、下水道、地下室、または密閉区域への流入を防止してください。環境中に放出してはいけません。環境に関する追加情報については、セクション 12 を参照してください。

#### 6.3. 封じ込め及び浄化のための方法及び資材

封じ込めの方法：安全が確保できる場合は、さらなる漏洩または流出を防止してください。

浄化の方法：必要に応じて個人用保護具を使用してください。機械的に回収し、適切な容器に収容して廃棄してください。汚染された表面を徹底的に洗浄してください。製品が排水溝に流入するのを防止してください。

他のセクションへの参照：詳細についてはセクション 8 を参照してください。詳細についてはセクション 13 を参照してください。

### SECTION 7 - 取り扱い及び管理上の注意

#### 7.1. 安全な取り扱いのための注意事項

安全な取り扱いに関するアドバイス：必要に応じて個人用保護具を使用してください。適切な産業衛生および安全対策に従って取り扱ってください。本製品を使用する際は、飲食または喫煙をしないでください。皮膚、眼、または衣類との接触を避けてください。取り扱った後は、十分に洗ってください。

#### 7.2. 安全な保管条件

保管条件：容器をしっかりと閉め、乾燥した換気の良い場所に保管してください。

#### 7.3 他のセクションの参照

他のセクションの参照：セクション 10：安定性および反応性

セクション 13：廃棄に関する考慮事項

### SECTION 8 - 暴露管理及び 個人用保護

#### 8.1. 管理パラメータ

暴露限界値 本製品には、原料の状態では粉末状の物質が含まれていますが、本製品では吸入性のない状態です。本製品への暴露によって粉末/粉塵粒子を吸入する可能性は低いです。

管理濃度、許容濃度

| 成分   | ACGIH TLV     | OSHA PEL               | NIOSH              |
|------|---------------|------------------------|--------------------|
| 酸化亜鉛 | 10mg/m3 呼吸域粉塵 | 5mg/m3 粉末              | 500mg/m3           |
|      | 2mg/m3 呼吸域粉塵  | 15mg/m3 粉塵             | ceiling 15mg/m3 粉塵 |
|      |               | 5mg/m3 吸入性画分           | 5mg/m3 粉塵          |
|      |               | (vacated) 5mg/m3 粉末    | 10mg/m3 粉末         |
|      |               | (vacated) 10mg/m3 粉塵計  |                    |
|      |               | (vacated) 5mg/m3 吸入性画分 |                    |
|      |               | (vacated) 10mg/m3 粉末   |                    |

#### 8.2. 暴露管理

適切な工学的管理：シャワー、洗眼器、換気システム。

個人用保護具などの個人用保護具

眼/顔面の保護 サイドシールド付き安全メガネ（またはゴーグル）を着用してください。

手の保護 適切な手袋を着用してください。適切な手袋の選択は、材質だけでなく、その他の品質表示や製造業者にも依存します。

皮膚および身体の保護 軽量の保護服

呼吸器の保護 換気が不十分な場合は、適切な呼吸保護具を着用してください。

一般的な衛生上の考慮事項 適切な手袋と眼/顔面の保護具を着用してください。適切な産業衛生および安全対策に従って取り扱ってください。

本製品を使用する間は、飲食または喫煙をしないでください。取り扱った後は、十分に手を洗ってください。機器、作業エリア、衣類の定期的な清掃をお勧めします。

## SECTION 9 - 物理的および化学的性質

### 9.1. 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状态：固体

外観：固体

色：白色

臭い：情報なし

臭いの閾値：情報なし

特性 値 備考 方法

PH データなし 不明

PH (水溶液) データなし 不明

融点/凝固点 データなし 不明

初留点および沸騰範囲 データなし 不明

引火点 >216 ° C / 420.8 ° F

蒸発速度 データなし 不明

可燃性 データなし

空気中の可燃限界 不明

可燃性または爆発性の上限 データなし

可燃性または爆発性の下限 データなし

蒸気圧 データなし 不明

相対蒸気密度 データなし 不明

相対密度 0.91 - 1.03 不明

水への溶解度 水に不溶

溶解度 データなし 不明

分配係数 データなし 不明

自然発火温度 データなし 不明

分解温度 データなし 不明

動粘度係数 データなし 不明

粘度係数 データなし 不明

### 9.2. その他の情報

爆発性 情報なし

酸化性 情報なし

溶剤含有量 (%) 情報なし

固形分含有量 (%) 情報なし

軟化点 情報なし

分子量 情報なし

VOC 量情報なし

密度 情報なし

嵩密度 情報なし

## SECTION 10 - 安定性および反応性

0.1. 反応性： 情報なし

10.2. 化学的安定性：通常の条件下では安定

10.3. 危険有害反応の可能性：通常の間では発生しない

10.4. 避けるべき条件：提供された情報に基づくと、特に知見はない

10.5. 混触危険物質：提供された情報に基づくと、特に知見はない

10.6. 危険有害な分解生成物：提供された情報に基づくと、特に知見はない

## SECTION 11 - 毒性情報

11.1. 毒性影響に関する情報

吸入 入手可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

眼への接触：入手可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。

皮膚への接触：入手可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。

経口摂取：入手可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。

物理的、化学的および毒物学的特性に関連する症状

症状：情報なし。

急性毒性

毒性の数値的尺度

以下の値は、GHS 文書の第 3.1 章に基づいて算出されています。

ATEmix (経口) >5000 mg/kg

ATEmix (経皮) >5000 mg/kg

ATEmix (吸入ガス) >20000 ppm

ATEmix (吸入-粉塵/ミスト) >5 mg/l

ATEmix (吸入-蒸気) >20 mg/l

急性 (短期間) 毒性

| 成分   | LD50, 経口   | LD50, 皮膚   | LC50, 吸入   |
|------|------------|------------|------------|
| 酸化亜鉛 | >5000mg/kg | >2000mg/kg | 4h>5.7mg/l |

短期および長期の暴露による遅発性、即時性、ならびに慢性的な影響

皮膚腐食性/刺激性 入手可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

重篤な眼損傷/眼刺激性 入手可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

呼吸器感作性または皮膚感作性 入手可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

生殖細胞変異原性 入手可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

発がん性 入手可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

生殖毒性 入手可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

特定標的臓器毒性 (STOT) 入手可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

特定標的臓器毒性 (STOT) 入手可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

反復暴露 入手可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

吸引性呼吸器有害性 入手可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

その他の有害影響 利用可能な情報なし。

相互作用影響 利用可能な情報なし。

## SECTION 12 - 環境影響情報

## 12.1. 毒性

## 生態毒性

| 成分   | 藻              | 魚            | 甲殻           |
|------|----------------|--------------|--------------|
| 酸化亜鉛 | LC50 0.136mg/l | LC50=0.7mg/l | LC50-0.5mg/l |

12.2. 残留性・分解性：情報なし

12.3. 生体蓄積性：この製品に関するデータはありません。

12.4. 土壌中の移動性：情報なし

その他の有害影響：情報なし

## SECTION 13 - 廃棄上の注意

<焼却処理する。Section 7 取扱いおよび管理上の注意に準ずること。又、Section 5 火災時処置 および Section 10 危険性情報を参照のこと。>

国及び地方自治体のすべての法規に準じて廃棄すること。国及び地方自治体の要求は地域により大きく異なる場合がある。

## SECTION 14 - 運送上の注意

<注意事項：Section 7 取扱いおよび管理上の注意に準ずること。>

米国 DOT/TDG 及び IATA に於ける輸送規定：

DOT: UN/ID No: UN3077

名称：環境的に危険性がある液体（酸化亜鉛）海洋汚染

Hazard class: 9

Packing group: III

Special Provisions: 8, 146, 335,384, 441, A112, B54, B120,IB8, IP3, N20, N91, TP33

Emergency Response Guide #: 171

IATA: UN/ID No: UN3077

名称：環境的に危険性がある液体（酸化亜鉛）海洋汚染

Hazard class: 9

Packing group: III

ERG code: 9L

Special Provisions: A158, A179, A97, A197,A215

IMDG: UN Number: UN3077

名称：環境的に危険性がある液体（酸化亜鉛）海洋汚染

Hazard class: 9

Packing group: III

Ems-No: F-A, S-F

Special Provisions: 274,335,375, 966, 967, 969

## SECTION 15 - その他の法律

日本：

<消防法> : 非危険物

<毒物劇物取締法、高圧ガス取締法、船舶安全法、航空法> : 該当せず

<労働安全衛生法> : 第 57 条の 1 名称表示すべき有害物質（酸化亜鉛  
有機溶剤中毒予防規定（該当なし）  
第 57 条の 2 第 1 項 SDS の対象となる化学物質（酸化亜鉛）

- <廃棄物処理法> : 一般産業廃棄物  
 <P R T R法> : 第1種指定化学物質（該当なし）  
 第2種指定化学物質（該当なし）  
 <水質汚濁防止法> 酸化亜鉛

その他

国際インベントリー

TSCA 準拠

DSL 未記載

TSCA - 米国有害物質規制法第8条(b)インベントリー

DSL - カナダ国内物質リスト

準拠 - 本製品の成分は、インベントリーに記載されているか、記載が免除されています。

有効

未記載 - 本製品の1つ以上の成分がインベントリーに記載されていません。

米国連邦規則

SARA 313

1986年スーパーファンド改正および再授權法（SARA）第3編第313条。本製品には、同法および連邦規則集第40編第372条の報告義務の対象となる化学物質が含まれています。

化学名 CAS 番号 SARA 313 - 閾値 %

酸化亜鉛 1314-13-2 1.0

SARA 311/312 危険有害性区分

本製品が40 CFR 370のEPCRA 311/312 Tier 報告基準を満たす場合は、適切な分類については本SDSのセクション2を参照してください。

## SECTION 16 - その他情報

### 重要注意事項：

ここにある全ての記載事項、技術情報及び推薦項目はBostikが信頼出来ると判断した情報ないし試験に基づいている。しかしながら、Bostikはこれらの正確性ないし完全性について保証はできない。従って当該品の購入者は使用前に独自にテストを実施して適切な技術上の準備の取り決めと使用目的への適応性を見極めるべきである。

Bostikの当該品販売はBostikの注文請書に記載される取引条件に限定される。

要約すると、Bostikが保証するのは、当該品が当該品仕様書に合致しており、正規に使用されれば欠陥がないということである。この保証に反して欠陥が生じた場合のBostikの唯一の責務は製品の交換である。Bostikは上記に言う交換を除き、直接的、間接的、経済的ないしその他一切の損害に対しては責任を負わない。

### 諸規制情報

#### 米国規制

##### カリフォルニア州提案 65

1986年カリフォルニア州安全飲料水及び有害物質施行法（カリフォルニア州提案 65）及びその修正条項で定義されている物質

本製品に含まれることが知られているカリフォルニア州提案 65 に記載されている物質のリストは、参考としてのみ提供されています。

発効日 2025年3月1日（日/月/年）

化学名 カリフォルニア州提案 65

鉛

7439-92-1

発がん性物質

発達毒性物質

女性生殖毒性物質

男性生殖毒性物質

カドミウム

7440-43-9

発がん性物質

発達毒性物質

男性生殖毒性物質

米国州法の知る権利に関する規制

本製品には、州法の知る権利に関する規制で規制されている物質が含まれている場合があります。

化学名 米国 - メイン州 -

高懸念化学物質

マサチューセッツ州 ニュージャージー州 ペンシルベニア州 米国 - ワシントン州 -

子どもに安全な製品に関する報告規則 - 子どもにとって高懸念の化学物質 (CHCC)

酸化亜鉛

1314-13-2

X

X

X

EPA TSCA 第6条(h) (難分解性、生体蓄積性、および毒性 (PBT) 化学物質)

サプライヤーからの情報と最終製品の組成に基づき、本製品は、デカブロモジフェニルエーテル (DecaBDE) (CAS 番号: 1163-19-5)、フェノール、イソプロピル化リン酸 (3:1) (PIP (3:1)) (CAS 番号: 68937-41-7)、

2,4,6-トリス (tert-ブチル) フェノール (2,4,6-TTBP) (CAS 番号: 732-26-3)、ヘキサクロブタジエン (HCBd) (CAS 番号: 87-68-3)、または

ペンタクロロチオフェノール (PCTP) (CAS 番号: 133-49-3) について検査されています。

EPA TSCA 第6条(h) (難分解性、生体蓄積性、および毒性 (PBT) 化学物質) 化学物質) 含まれていません

CONEG 包装におけるモデル有害物質

包装におけるモデル有害物質法 (CONEG と呼ばれます) は、包装または包装部品 (包装に使用される印刷インクを含む) における特定の有害物質の使用に関する規制に関するもので、製品中に含まれる鉛、水銀、カドミウム、および六価クロムの偶発濃度レベルの合計を、重量比で 100ppm 以下に制限します。

本製品は、発効日: 2021年2月

化学名

CONEG

鉛

最大汚染物質濃度 100 ppm

7439-92-1

カドミウム

7440-43-9

最大汚染物質濃度 100 ppm

国際規制

## グローバルインベントリー

AIIC 適合

DSL 適合

ENCS 適合

IECSC 適合

KECL 未掲載

PICCS 未掲載

NZIoC 適合

TCSI 適合

TSCA 適合

適合 - 本製品の成分は、インベントリーに掲載されているか、掲載が免除されています。有効

未掲載 - 本製品の1つ以上の成分がインベントリーに掲載されていません。

オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書：該当なし

残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約

サプライヤーからの情報と最終製品の組成に基づき、当社は本製品の製造中に残留性有機汚染物質（POP）に分類される物質を故意に添加しておらず、サプライヤーもこれらの物質が製品に含まれていることを報告していません。（該当なし）

ロッテルダム条約：該当なし

## 欧州連合

化学物質の登録、評価、認可、制限に関する規則（REACH）（EC 1907/2006）

SVHC：認可対象候補物質：

本製品には、濃度0.1%以上の高懸念物質は含まれていません（規則（EC）No.

1907/2006（REACH）第59条）。この宣言は、サプライヤーからの情報と最終製品の組成に基づいています。

発効日：2025年11月5日（日/月/年）

REACH規則附属書XIVに基づく認可対象物質

本製品には、認可対象物質（規則（EC）No. 1907/2006（REACH）、附属書XIV）は含まれていません。

EU-REACH（1907/2006）- 附属書XVII - 制限対象物質

本製品には、制限対象物質（規則（EC）No. 1907/2006（REACH）、附属書XVII）は含まれていません。

有害物質の使用制限（RoHS） - EU

指令2011/65/EUおよび現行の改正（指令2015/863を含む）に定義されている電気電子機器における特定の有害物質の使用制限

RoHS対象物質（およびその報告閾値）は、鉛（0.1%）、水銀（0.1%）、カドミウム（0.01%）、六価クロム（0.1%）、ポリ臭化ビフェニル（PBB）（0.1%）、ポリ臭化ジフェニルエーテル（PBDE）（0.1%）、フタル酸ビス（2-エチルヘキシル）（DEHP）（0.1%）、フタル酸ブチルベンジル（BBP）（0.1%）、フタル酸ジブチル（DBP）（0.1%）、フタル酸ジイソブチル（DIBP）（0.1%）です。

最終製品の組成を調査した結果、報告基準値を超えるRoHS物質は含まれていないことが判明しました。

発効日：2019年7月22日（日/月/年）

## 物質関連情報

**天然ラテックス**

サプライヤーからの情報および最終製品の組成に基づき、本製品には以下の物質が含まれているか検査されています。

天然ゴムラテックス (CAS 番号 9004-04-6)

天然ラテックス 含まれていません

**スチレン**

サプライヤーからの情報および最終製品の組成に基づき、本製品には以下の物質が含まれているか検査されています。

(CAS 番号 100-42-5)

スチレン 含まれていません

**ホルムアルデヒド**

サプライヤーからの情報および最終製品の組成に基づき、本製品には以下の物質が含まれているか検査されています。

ホルムアルデヒド (CAS 番号 50-00-0)

ホルムアルデヒド 含まれていません

**ビスフェノール A**

サプライヤーからの情報および最終製品の組成に基づき、本製品にはビスフェノール A が含まれているか検査されています。

(CAS 番号 80-05-7)

ビスフェノール A 含まれていません

フタル酸エステル 含まれていません

**BTEX 化学物質**

サプライヤーからの情報と最終製品の組成に基づき、本製品には以下の物質が含まれているか検査されています。

ベンゼン (CAS 番号 71-43-2)、トルエン (CAS 番号 108-88-3)、エチルベンゼン (CAS 番号 100-41-4)、キシレン (CAS 番号 106-42-3、108-38-3、95-47-6)

BTEX 化学物質 含まれていません

**重金属**

サプライヤーからの情報と最終製品の組成に基づき、本製品には以下の重金属が含まれているか検査されています。

鉛 (Pb)、水銀 (Hg)、カドミウム (Cd)、六価クロム (Cr 6+)、アンチモン (Sb)、ヒ素(As)、バリウム(Ba)、ニッケル(Ni)、

またはセレン(Se)

**重金属含有**

化学名 重金属 CAS 番号 重量%

鉛 Pb 7439-92-1 <0.1

カドミウム Cd 7440-43-9 <0.1

**GADSL**

世界自動車申告対象物質リスト (Global Automotive Declarable Substance List) は、販売時点で車両または部品に残留する材料または部品に含まれることが予想される物質を網羅しています。

IMDS ポータル経由での提出をご希望の場合は、担当者にお問い合わせください。

**ILFI- レッドリスト化学物質**

国際リビングフューチャー研究所 (ILFI) は、「レッドリスト」材料を開発しました。リビングビルディングチャレンジの認証要件を満たすことを希望する建設業者は、建設資材に「レッド

リスト」に掲載されている物質が 100ppm を超えて含まれていないことを確認する必要があります。

<https://living-future.org/lbc/red-list/#red-list-and-watch-list-casrn-guide>

発効日：2024年8月

製品組成の調査に基づき、この製品には、報告閾値を超える ILFI レッドリスト化学物質として特定された物質が含まれています。

|               |     |                         |
|---------------|-----|-------------------------|
| 化学名：          | 重量% | Living Future Institute |
| ポリテトラフルオロエチレン |     |                         |
| 9002-84-0     |     |                         |

5~7 未満

レッドリスト

コーシャ：Bostik Inc.は、コーシャ認証製品を提供していません。

ハラール：Bostik Inc.は、ハラール認証製品を提供していません。

アレルゲン：本製品は、食品として直接摂取することを目的としたものではありません。サプライヤーからの情報と最終製品の組成に基づき、Bostik, Inc.は、本製品の製造において、牛乳、乳製品副産物、卵、ピーナッツ、大豆、木の実、小麦、ゴマ、魚、甲殻類、貝類を故意に添加していません。

BSE/TSE フリー（動物由来のみ）

詳細については、Bostik の担当者までお問い合わせください。

GMO フリー（動物/植物由来）

詳細については、Bostik の担当者までお問い合わせください。

#### 免責事項

本書に記載されているすべての情報は、発行日時時点で正確であると考えられており、「現状有姿」で提供され、予告なく変更される場合があります。これは、保証、合意、または専門家のアドバイスを代わるものではありません。Bostik Inc.（以下「当社」）は、製品の使用または本情報への依存について、明示的に否認し、一切の責任を負いません。製品のユーザー用途への適合性を判断するのは、ユーザー自身の責任です。

特定の目的への適合性、または明示的または黙示的なその他の保証（医療機器または医療機器への適合性を含む）は一切ありません。

以上